

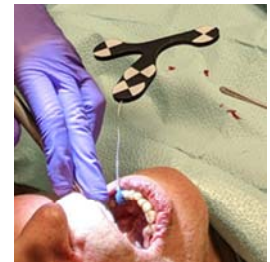
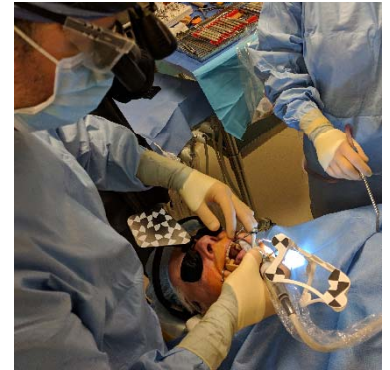
ナビデントが劇的に新しくなりました！！

Navident 2.0 Trace & Place (TaP)

2018年6月リリース

面倒だったサージカルプレート(ナビステント)が不要になり、CTマーカを取り付けてのスキンの撮影の必要もなく、既存のスキンのデータを利用できます。術中手元を邪魔することはありません。

- フィデュシアルを画像に取り込む必要がなくなりました。
- ハイコントラストで画像がより見易くなりました。
- 患者にCTマーカを装着させてスキャン撮影をする必要がなくなりました。
- 既存のスキンを使用できます。
- 顎とCT画像のレジストレーション(一致)の確認後すぐにドリリングがスタートできます。



TaPの利点

- サージカルプレートなど、術前の準備が不要＝時間短縮、エラーの軽減
- フィデュシアル装着の余計なスキャン撮影が不要＝費用、時間、患者の被爆や不快感を軽減
- スタッブの術前準備のトレーニングタイムを短縮
- CBCT設置不要
- 術中額を覆うサージカルプレートがないのでどこからでもアクセスできる
- サージカルプレートがハンドピースのアクセスを邪魔することがない
- 口を閉じてスキャンが撮影できるため(サージカルプレートが隔てていた)上部構造のプランニングが向上
- サージカルプレートが不要になり、再利用可能なシンプルなトラッカーを使用することで準備にかかる費用を大幅に削減
- スキャンで使用したサージカルプレートを取り替える必要がないため、術中(抜歯など)、術間の額の変更がより簡単に行える

Navident

Targeting Perfection

Dynamic Freehand Navigation for Dental Implantation

